

グループスーパービジョン（パイロット事業）のご案内

大阪精神保健福祉士協会では、精神保健福祉士のスーパービジョンの機会を拡充することを目的に、個別スーパービジョンと併せてグループスーパービジョンへの取り組みをしております。

今年度は、各機関や地域のネットワークなど既存の現場に登録スーパーバイザーを派遣させていただいて、そこでのグループスーパービジョンを通して効果的な進め方などについての研鑽を深めたいと考えております。

このグループスーパービジョンを通して日常の実践の中で感じていることや葛藤していることなどを仲間と分かち合う中で整理ができたり励ましを受けたりすることができます。

パイロット事業では各機関や地域ネットワークの実情に応じて、どんな形で進めていけばよいのか、組み立てるところから一緒に考えさせていただきたいと思っています。

つきましては、参加協力をいただける方を募集いたします。是非、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

1. 目的

スーパービジョン普及のため、これまで取り組んできている個別スーパービジョンに加え、グループスーパービジョンについてもノウハウを蓄積し、スーパービジョンがより受けやすい環境づくりを目指します。

2. 対象

当協会の会員であって、1年以上の実践経験を持っている方が所属しておられる機関、ネットワークなどのグループ。パイロット事業であることを理解し、参加してみたいの所感や進め方等について意見交換などに協力いただける方。

3. 構成及び時期等

回数や費用、派遣スーパーバイザーの人選など、詳細についてはその地域の状況やご希望に合わせて相談させていただきます。

4. 参加申し込み

- ・ 以下の、当委員会のメールアドレスまで、参加希望の旨をお知らせください。
- ・ なお、今回のパイロット事業で得られた知見については日本精神保健福祉士協会の学術集会にて報告の予定です。

お問い合わせ

大阪精神保健福祉士協会 SV推進委員会
担当理事：富澤 宏輔（大阪人間科学大学）
推進委員会委員長：森 克彦（浅香山病院）
korepro2020@gmail.com